

## 平成30年度 固定チームナーシング全国研究集会のお知らせ

テーマ『激動の時代、小集団活動でバランスのとれたケアに挑戦!!』

今年の基調講演は「さわ研究所」の「さわ 和代 先生」です。新年度を迎え新人育成を課題にしておられる病院や施設が多いと聞いています。若者との交流の機会が豊富でコミュニケーションの達人を講師に迎え、新人の定着と成長を願って企画しました。

診療報酬と介護報酬の同時改定を目前に控え、現場では激しい激動の時代が予想されます。こうした時にこそ、前向きに固定チームナーシングの小集団活動で、対象者中心のケアを目指す今年のテーマです。

日頃の研鑽の成果をもちより、是非ご参加ください。参加者による主体的な運営へのご協力を期待して、早めのご参加申し込みをお待ちしています。

### 全国研究集会のご案内

1. 日時：平成30年9月15日（土）10:00～17:00
2. 会場：神戸ポートピアホテル（神戸市）ポートライフ-三宮駅～市民広場前（約15分）
3. プログラム：
  - ①基調講演 講師：さわ和代先生  
『国試対策の現場から見てくる若者気質と後輩育成』
  - ②分科会：課題別情報交換と討論
4. 本会代表：西元勝子（固定チームナーシング研究所）
5. 参加費：7,000円（資料代を含む）看護学生3,000円  
昼のお弁当は各自でお願いします
6. 定員：1200名（定員になり次第締め切り）
7. 懇親会：9月14日（金）18:00～20:00  
懇親会参加費8,000円、会場の都合で定員100名。情報交流を目的の楽しい会です  
参加ご希望の方は、早めにお申し込みください。

### A・参加申し込み方法

1. メール「[ホームページの参加申し込みフォーム](#)」でお申し込みください。  
**分科会発表申し込みの方は、別フォームから申し込みをしてください。B参照**  
フォームに必要事項（申込代表者名・施設名・所属部署所属病棟・TEL番号・FAX番号・連絡用メールアドレス・研究集会参加人数・懇親会参加人数）を入力し、送信してください。1～3日以内に受け付け確認の返信メールを送ります。返信メールが届かない場合は、再度送信していただくか、HP事務局宛にメールで問い合わせをお願いします。
2. 受付確認メールで、郵便振り込み口座番号をご案内しますので、**2週間以内**に、参加費・懇親会参加費の振り込みを行ってください。**郵便局備え付けの払込取扱票での振り込みをお願いします。できるだけ、施設まとめた振込をお願いします。**（ホームページの記載モデルを参照ください。施設名、代表者名、施設住所、連絡先を必ず記載してください）参加費7,000円の納入をもって正式参加登録といたします。納入された参加費はお返しできませんのでご注意ください。
3. 8月下旬に参加証・資料引換券（懇親会参加券）を施設代表者宛に一括で郵送します。

宿泊はポートピアホテルに500名位は予約可能です。ご希望の方は本会参加者とお伝えの上、ホテルに直接お申し込みください。(割引あり)

4. 研究集会への参加・発表に関する問い合わせは、メール(kotetizenkoku@koteti.com)でお願いします。その際、施設名、お名前、メールアドレスを必ず明記してください。お返事ができないことがあります。

## B・分科会での発表の申し込み方法

1. 「**ホームページの分科会発表申し込みフォーム**」からお申し込みください。

記入内容：発表テーマ・発表領域、発表者または研究責任者名、施設名（〒・住所・TEL・FAX・メールアドレス・所属部署）、希望の発表形式（口述・示説）

2. 発表申し込み期間は**4月1日～6月30日**にお願いします。**締め切り6月30日（土）**

3. 申し込まれた方には、1～3日以内に、受付確認、発表資料作成の手引きと参加費振り込み口座のご案内を返信メールいたします。**メール到着後2週間以内**に参加費（懇親会参加費）7,000円(8,000円)を納入してください。**最終7月10日（木）**。参加費未納の場合は発表をお断りします。受付確認メールが届かない場合は、HP事務局宛てにお問い合わせ下さい。

4. **発表資料の原稿締切りは7月14日（土）必着**

**メール kotetizenkoku@koteti.com に添付ファイルで送って下さい。**

5. 今年の研究集会のテーマ『**激動の時代、小集団活動でバランスのとれたケアに挑戦!!**』

活動している小集団活動の成果や関連した下記の活動報告を募集します。看護・介護の実践報告交流の場として積極的なご参加を期待しています。

### 報告してほしいテーマ

- 1) 固定チームナーシングの導入・スタッフへの動機づけと教育・患者グループの分け方
- 2) 固定チームナーシングと現任教育、新人・日々リーダー・固定チームリーダー・中堅ナース・達人ナース・師長主任の教育、人材育成と定着
- 3) ターミナルケア・緩和ケア・訪問看護ステーション・在宅療養と看護職・介護職の役割
- 4) ケアの本質を求める小集団活動：看護師・訪問看護師・介護職にできること
- 5) 固定チームナーシングと応援体制づくり
- 6) 部署の現状分析とチーム目標の設定
- 7) 地域包括ケアシステムと固定チームナーシング
- 8) 退院支援・退院調整・小集団活動と業務改善（入院必要物品のレンタル化、患者サポートセンターの設置と運営など）・共同業務の整備
- 9) 師長・主任・チームリーダー・受け持ちナースの役割と業務
- 10) 日々のリーダーの役割と業務、応援機能とチームワークシートの活用
- 11) チーム医療のコーディネーターとしてチームリーダー・受持ち看護師の役割と実践報告
- 12) チームづくりとチーム会・リーダー会の運営・推進委員会活動
- 13) 固定チームナーシングの評価
- 14) 外来・手術室・救急救命・透析・長期療養棟・老健施設・訪問看護などにおける活動
- 15) 看護助手の教育と業務改善・小集団活動